

専門教育科目

講義科目

授業科目名	会社四季報で学ぶビジネスモデル	科目コード	配当年次	単位
担当教員	小島 吉四郎	EK83	3・4	2

科目の概要

ビジネスモデルは、いかに儲けるかのしくみである。本科目では、ビジネスモデルとは何か、どのようなビジネスモデルがあるか、パターン化するといくつに分けられるかを学習する。また、具体的な企業を取り上げ、パターン別に解説し、日常との関連づけを学習する。
ファーストリテイリング、日本マクドナルド、MIXI、ZOZO などよく知られており、日ごろ顧客として利用している企業について学習する。ビジネスで勝利をつかむには、戦略の発想とビジネスモデルの発想、人の活用が重要である。この科目は、その一部を担っている。

科目の到達目標

- ① ビジネスモデルとは何か、その構成要素は何か、9つのパターンの特徴を理解し、応用することができる。
- ② 身近な周辺の企業事例をビジネスモデルという面からとらえ、考えることができる。

テキスト

『もうけの仕組み:ビジネスモデル大図鑑 404社を徹底検証!』会社四季報業界地図編集部(編)/井上 達彦(監), 東洋経済新報社, 2025年

テキストの読み方

- ① 第1章はビジネスモデルの基本的な考え方や要素と9つのパターンについて解説している。ここでは、基本的な用語とその意味をよく把握してほしい。
- ② 第2章では、9つのビジネスモデルのパターンについて、順番に解説している。このパターン別にどういう特徴や違いがあるかを理解し、事例を通じて理解を深めるとともに、ぜひ自分で他の例に置き換えて考えてみてほしい。そうすることによって自身の理解をより確実なものにできるはずである。
- ③ 第3章は、注目企業のビジネスモデルの強みを解説している。事例を通じて理解を深めてほしい。
- ④ 第4章は、指標で比較したランキングである。どの企業がどこに位置するか関心を持ってほしい。

単位修得の方法

- ① リポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。
または、
- ② スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、リポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。